

宮城県感染症発生動向調査情報

— 2018.1.8～2018.1.14 — 第2週 —

平成30年1月18日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	宮 城 県 (含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第51週	第52週	第1週	第2週
水痘		2 0.20			4 1.33	1 0.20	3 1.50	21 0.78	31 0.53	70	○	○	○	○
流行性耳下腺炎			1 0.20					2 0.07	3 0.05	5				
感染性胃腸炎	49 9.80	31 3.10	11 2.20	9 4.50	8 2.67	17 3.40		173 6.41	298 5.05	466	◎	◎	◎	◎
手足口病	1 0.20	1 0.10	1 0.20			3 0.60	1 0.50	16 0.59	23 0.39	47	◎	◎	レ	
伝染性紅斑	1 0.20								1 0.02	4				
突発性発しん		6 0.60	5 1.00		2 0.67	3 0.60	2 1.00	7 0.26	25 0.42	45	○	レ		○
ヘルパンギーナ									0 0.00	2				
インフルエンザ	190 23.75	178 11.87	186 23.25	31 10.33	64 12.80	158 19.75	106 26.50	767 17.43	1680 17.68	2671	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱		2 0.20		4 2.00	2 0.67			10 0.37	18 0.31	33	○	○	レ	
流行性角結膜炎		1 0.33				1 1.00		1 0.17	3 0.25	5				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13 2.60	19 1.90	9 1.80	2 1.00	5 1.67	35 7.00	1 0.50	48 1.78	132 2.24	204	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0				
無菌性髄膜炎									0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎	2 2.00			2 2.00		1 1.00	2 2.00	1 0.20	8 0.67	12				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0				
RSウイルス感染症	14 2.80	2 0.20				3 0.60		23 0.85	42 0.71	77	○	○	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	0				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	9	3	1	1				7					
	川崎病													
	不明発しん症								2					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 25例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))
 塩釜管内 男性1名
 仙台管内 女性2名
 結核(無症状病原体保有者)
 仙南管内 女性1名(2017年第51週)

3類感染症: 報告なし

4類感染症: A型肝炎
 仙台管内 男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢
 仙台管内 男性2名(2017年第52週)、男性1名
 後天性免疫不全症候群
 仙台管内 男性1名
 侵襲性肺炎球菌感染症
 仙台管内 男性1名
 梅毒
 仙台管内 男性1名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[インフルエンザ]

仙南、大崎、気仙沼管内で注意報継続中
 塩釜、栗原、登米、石巻、仙台管内で注意報値を超えた

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

インフルエンザ患者より
 大崎管内 第1週採取分 インフルエンザウイルスB型 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確 定			中 間 報 告		
	第51週採取分 (12.18～12.24)	第52週採取分 (12.25～12.31)	第1週採取分 (1.1～1.7)	第51週採取分 (12.18～12.24)	第52週採取分 (12.25～12.31)	第1週採取分 (1.1～1.7)
インフルエンザウイルスB型(山形系統)	7件	0件	0件	7件	0件	0件
RSウイルス	4件	1件	0件	4件	1件	0件
アデノウイルス	2件	0件	0件	2件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス(1型)	1件	0件	0件	1件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス(4型)	1件	0件	0件	1件	0件	0件

* RSウイルスの分離が多い状態が継続しています。

** インフルエンザウイルス(B型山形系統)が多く分離されています。

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

県内すべての保健所管内で、患者数が注意報値の10人を超えました。前週と比較し、患者数が倍増している地域も多く見られ、今後も動向に注意が必要です。引き続き、外出時はマスクを着用し、帰宅時にはうがい・手洗いを徹底するなど、感染予防に努めてください。

宮城県定点週報告対象疾病の推移

